

# ブランドを商標で守り、確かな価値へ変える【INPIT 岡山県知財総合支援窓口】

## 企業情報

### 株式会社 ACID HOUSE

所在地	岡山県倉敷市		
ホームページ URL	<a href="https://acidhouse.stores.jp/">https://acidhouse.stores.jp/</a>		
設立年	2023 年	業種	アパレル
従業員数	20 人	資本金	100 万円

#### 企業紹介

当社は、国産ジーンズの聖地である児島で、縫製からアイロン仕立て、デニム加工まで一貫して手掛けています。長年培った卓越した技術を直接届けるべく、自社ブランドを始動しました。商標権の確立により、伝統技術を「確かな価値」へと昇華させ、大手 EC サイトへの進出を実現しました。児島発という信頼を力にして、全国へその魅力を発信しています。

#### 相談のきっかけ

倉敷市児島産業振興センター（上田剛久インキュベーションマネージャー）及び児島商工会議所（池本寛子経営指導員）へ相談しながら事業の準備を進めてきました。大手 EC サイトへの進出を見据え、自社ブランドの商標取得を検討していたところ、同センターで定期開催されるミーティングにて INPIT 岡山県知財総合支援窓口の担当者からブランド保護の重要性について説明を受け、知財支援を受ける契機となりました。

#### 支援概要

倉敷市児島産業振興センターに入居する企業に対し、当窓口・児島商工会議所・専門家（弁理士）が連携して伴走支援を行いました。商工会議所では主に「ブランド戦略」を、当窓口と弁理士が「知財基盤の構築」を支援する体制で支援を行いました。

自社ブランド「ACID HOUSE」の展開を目指していましたが、海外メーカーの類似商標が存在し、登録困難な状況が判明しました。商標が不安定なままでは、商工会議所と進めるブランド施策に侵害リスクが生じ、販路拡大の足かせとなると予想されました。

専門家（弁理士）の助言を受け、万々に備えた代替案でリスクヘッジを図りながら、実態に基づいた緻密な論理構築と「早期審査制度」を活用することで、困難とされた本命商標の権利化に挑みました。



#### 支援成果

商標権の取得によりブランド戦略が加速しました（登録 6960993）。法的基盤の確立で模倣品をけん制し、大手 EC サイトへの進出を実現したことで、SNS 中心の展開から全国区へと販路を劇的に広げました。また、商標の明示で「児島発」の品質と責任を証明し、スタートアップながら大手並みの安心感を提供することに成功。ブランドの付加価値と顧客信頼度を飛躍的に高め、高付加価値な新製品の上市という大きな成果につながりました。

## 企業コメント

自社商品の販売を本格化させる上で、商標登録は避けて通れない最優先事項でした。登録に当たり、専門家の方との橋渡しから、審査を通過するための戦略的なアドバイスまで多角的に支援していただきました。その結果、懸念されていた課題を乗り越え、当初の希望通りに商標を権利化することができました。同窓口の手厚いサポートがあったからこそ、自信を持ってブランド展開を進めることができています。深く感謝申し上げます。

### 支援担当者コメント（氏名：古田茂）



海外メーカーの先行商標との競合により、一時は代替案も検討されましたが、専門家の戦略的な支援の結果、拒絶理由通知を受けることなく希望通りの商標権取得に至りました。これは、ブランドへの強い愛着を持ち、最後まで諦めずに取り組まれた同社の熱意が、最良の成果を引き寄せた結果といえます。